

平成 29 年度ウミガラス保護増殖検討会 議事概要

- ◆日時：平成 30 年 2 月 2 日 14:00～16:00
- ◆場所：札幌第一合同庁舎 10 階 共用第 1 会議室
- ◆出席者：配布資料参照
- ◆議事概要

議事 1. 平成 29 年度 ウミガラス保護増殖事業の実施状況

- (1) 平成 29 年度ウミガラスの繁殖状況について報告
 - a. 羽幌～天売フェリー航路におけるウミガラスなどの越冬期の個体数センサスの結果
 - b. ウミガラスの繁殖状況のモニタリング結果
 - ・繁殖地内のカメラで 51 羽を確認（赤岩海上では 56 羽を確認）
 - c. 捕食者対策実施の結果
 - ・捕食者対策の実施により、オオセグロカモメの侵入は確認されていないが、ハシブトガラスは今年 16 回確認。
 - d. 普及啓発活動の紹介

- (2) ケイマフリなどその他の海鳥の繁殖状況について報告
 - a. ケイマフリの個体数調査結果
 - ・今年度の最大飛来数は 682 羽で、過去 13 年間で最多数確認。
 - b. ケイマフリの繁殖状況調査結果
 - ・2017 年は合計 50 巣確認することができ、2016 年よりも 16 巣多く確認。
 - c. ウミネコ・オオセグロカモメ・ウミウ・ヒメウ・ウトウ・ウミスズメの繁殖状況
 - ・ウミネコ、ヒメウについては推定巣数が 2016 年度よりも増加。その他は昨年度よりも減少。

議事 2. 平成 30 年度 ウミガラス保護増殖事業の実施計画（案）

- (1) 効果的なウミガラスのモニタリング手法について
 - ・ヒアリング結果などを踏まえ、モニタリング手法は現在行っているビデオ撮影が今のところ最善と考える。今後は精度を上げるためカメラのハイビジョン化やインターバルカメラの活用、大学などと連携してデータ解析等を行うことを検討。
- (2) デコイの再配置計画の策定について
 - ・方向性として①現在繁殖がうまくいっている箇所については手を入れず現状を維持する。②広い空間となっている箇所や、今後繁殖の拡大が予想される場所などを繁殖に適した環境にする。③ハシブトガラス等の侵入防止を図るという考え方で実施。
 - ・上述の考え方に対して、以下の考えが挙げられた。

- a. カラス侵入防止の観点では、デコイでなく石や擬岩でも可能ではないか。
 - b. カラスの侵入経路をみると、VDS ボックスと奥（左）にある岩をよく使っているため、止まれないように何か尖ったものを配置するのが良い。
 - c. カラスが奥に侵入しにくいように座りデコイは立ちデコイに変える。
 - d. 崖の前面にはデコイはあまり必要ないのではないか。
 - e. 飼育下のウミガラスは、真後ろから攻撃されると一切攻撃できず伏せてしまうので、後ろにデコイを置くとカラスからの防御に強いと考えられる。
 - f. 色落ちや破損などの老朽化したデコイについては、作業時間やデコイの在庫状況などを踏まえ、適宜交換や補修、新しいデコイへ更新していく。
- ・捕食者対策によるオオセグロカモメの捕獲が、天売島の生息数には大きな影響がないという証左はあった方がよい。
 - ・今後のスケジュールは、4月にカメラの設置を行い、繁殖終了後の8月下旬～9月上旬にデコイ再設置を実施する。また、併せて繁殖地内のウミガラスの残渣（羽、卵殻、フンなど）の有無を調査し、残渣が確認された場合は回収し、葛西臨海水族園と連携し遺伝子分析を実施する。
 - ・捕食者対策についてはエアライフルによる捕獲を継続して実施し、併せてハシブトガラスについては巣落し作業を実施したい。

議事3. その他

(1) 海鳥保全に向けた葛西臨海水族園の取組について

- a. ウミガラス保護増殖事業への協力
 - ・生息域内保全の補完的処置として、生息域外保全を実施し科学的な知見を集積しながら将来的には野生復帰も視野に取組を実施。
 - ・ウミガラス保護増殖事業の認定を受ける予定。
- b. ケイマフリの生息域外保全を見据えた繁殖生体調査（案）
 - ・種の保存、科学的知見の集積、教育普及活動の3つを基本の柱としてケイマフリの生息域外保全を計画している。H30年度はケイマフリの3～5巣にカメラを設置して、基本的なデータを蓄積・収集し生息域外保全の可否を検討

(2) 天売島のノラネコ対策の実施状況について

- ・現在島内にいるノラネコは推定10匹前後。引き続き捕獲作業を実施。
- ・ドブネズミの対策は、猫に頼らないドブネズミ対策として、公共施設等での捕獲作業の実施や島民への罌の貸し出しなどを行った。ドブネズミが増えると海鳥に影響が出てくる可能性もあるので、根絶は無理にしても低レベルでも抑えていく対策は考えないといけない。

(閉会)